

今後の武蔵台小中学校の部活動のあり方について

◇働き方改革の視点

<部活動を取り巻く現状と課題>

○そもそも我々教職員は労働者として、法令等で7時間45分という勤務時間が定められており休期時間が45分確保されている。だが、勤務時間を超過して部活指導している現状がある。

○国は2025年度から2026年度を「部活動改革推進機関」として、段階的に地域移行を進め、2026年度から「改革実行機関」が開始され、中学校の部活動の地域移行が本格化させると言っているが、現状はかなり厳しいようである。

<埼玉県での取り組み>

○埼玉県では令和9年度末まで、教職員の1か月の時間外労働時間45時間以内、年360

武蔵台小中学校： 部活動の「これから」

働き方改革と、地域で子どもを育てる新たな挑戦

○我々の本分は「授業」である、授業力を磨くことが教師の使命であり、子どもたちとの信頼関係を築めるうえで大切にしなければならないことである。言い過ぎかもしれないが、部活動で生徒指導をする時代は過去のものである。

◇子どもは地域で育てる

○「社会に開かれた教育課程」は学校教育の所であり、主軸である。

開かれた教育課程は地域人材を活用し多様な教育活動を行うこと、部活動の地域移行もその一環である。

○国・県・日南市は「地域とともにある学びづくり」「学校を校とした地域づくり」をすすめる、本市は「コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育」を開始し7年が経過した。この理念のもと、地域の子どもは地域全体で育てることを、子どもにかかわる大人が共有し、子どもたちの活動を支えていきたい。

○地域の豊富な人材を課外活動指導に活用し、子どもたちの知識・技術力の向上につなげるとともに地域全体で子どもを支える仕組みを作り、地域の人たちを元気にし、地域の活性化につなげたい。



法令等で定められた勤務時間を超過している現状

我々教職員は労働者として、勤務時間（7時間45分）と休憩（45分）が定められていますが、実態としてそれを超えた指導が常態化しています。

本来の勤務時間

7時間45分

休憩
45分

現在の実態

時間外の部活指導

本校の時間外在校時間

	4月	5月	6月
後期平均 部活動含む	54時間53分	51時間48分	54時間33分
前期平均 担任	41時間56分	37時間21分	37時間04分

※後期の先生の部活動指導は休日（土日祝）の指導時間を入れていません。およそ+12時間になります。

部活動は「教育課程外」の活動です

学習指導要領において学校教育の一環とされつつも、本来は【教育課程外】の活動に位置付けられています。



教育課程外の活動

「善意」に依存した体制の限界



専門外の指導 —
教職員のほとんどは、顧問を務める部活動が専門外です。

物理的・精神的な負担 —
無理をしながら「子どもたちのために」という気持ちだけで支えられているのが現状です。

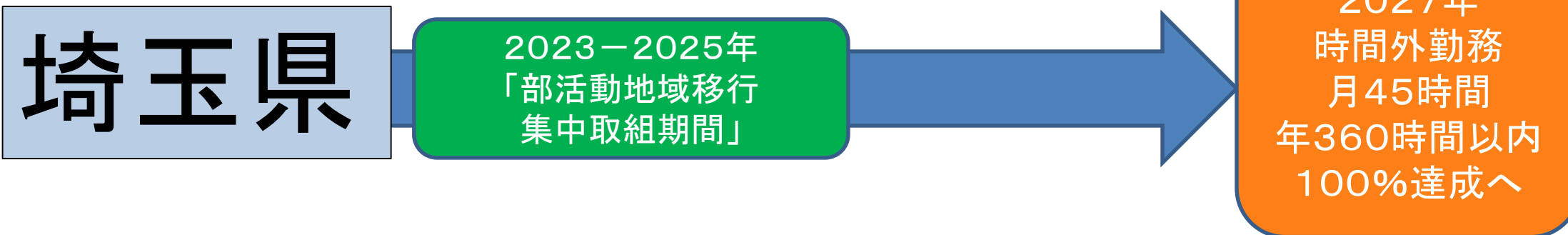
教師の本分は「授業」にある

部活動での生徒指導

授業

- 授業力を磨くことこそが教師の使命。
- 子どもたちとの信頼関係は、日々の授業を通じて深めるもの。
- 部活動で生徒指導をする時代は、すでに過去のものです。

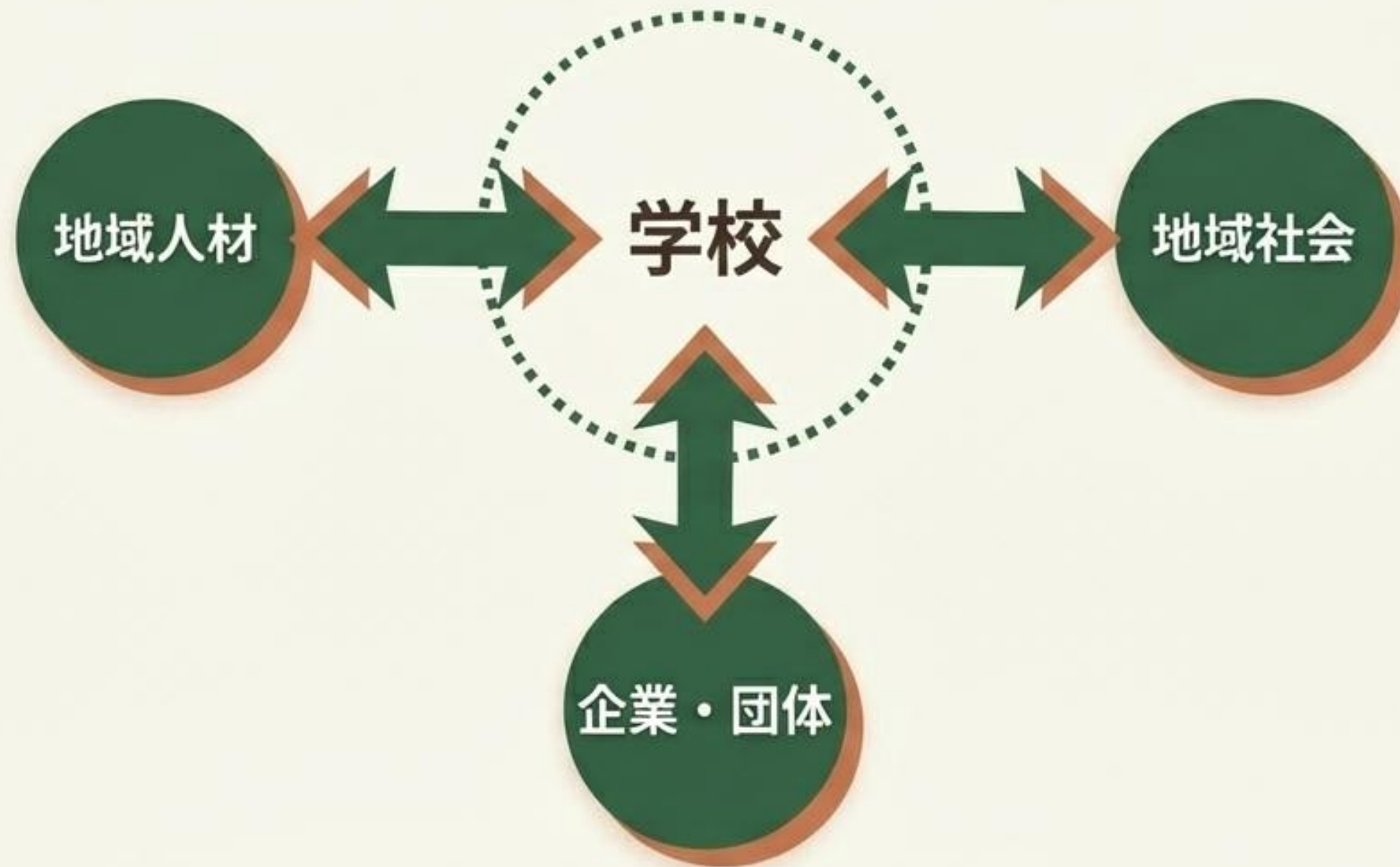
地域移行へ向けた「改革のロードマップ」



学校教育の肝：「社会に開かれた教育課程」

地域人材を活用し、多様な教育活動を行う。

部活動の「地域移行」は、学校を核とした地域づくりの重要な一環です。



私たちには、すでに「土台」がある

日高市が「コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育」を開始して7年が経過。

「地域の子どもは地域全体で育てる」という理念は、すでに私たちの基盤として息づいています。



地域移行がもたらす「3つのメリット」



子どもたち

地域の豊富な人材から学び、知識と技術力がより向上する。



教職員

専門外の負担から解放され、本分である「授業」と信頼構築に注力できる。



地域社会

子どもを支える仕組みに参加することで、地域全体が元気になり活性化する。

An elderly man with grey hair, wearing a light-colored work jacket, is smiling as he works on a wooden project. A young boy with dark hair, wearing a blue long-sleeved shirt, is also smiling and working on the same project. They are outdoors, with a blurred background of a wooden structure and greenery. The scene is lit with warm, golden light, suggesting late afternoon or early morning.

子どもは、地域で育てる。

子どもに関わる大人がこのビジョンを共有し、
新たな活動を共に支えていきましょう。